

クライテリア項目一覧

第1.1版

2018年8月14日

クワイテリア項目一覧

7	プロジェクト・コミュニケーション・マネジメント	1	コミュニケーション管理	1 顧客	1 情報伝達手段を顧客と合意している。 2 会議体(目的、報告内容、頻度、出席者)を顧客と合意している。	○																				
				2 外部委託先	1 情報伝達手段をパートナーと合意している。 2 会議体(目的、報告内容、頻度、出席者)をパートナーと合意している。	●P ●P																				
				3 関連システム	1 情報伝達手段を関連システムと合意している。 2 会議体(目的、報告内容、頻度、出席者)を関連システムと合意している。	○ ○																				
				4 本番移行時	1 本番移行連絡ルートが確立されており、関係者に展開されている。	OP																				
8	プロジェクト・リスク・マネジメント	1	課題	1 課題の対処	1 未解決課題が0件である。未解決課題については解決目処がついている。																					
				2	リスク	1 リスクの洗い出し	1 リスク一覧表は作成されており、リスクの洗い出し、及び影響度の判別ができています。																			
						2 リスク対策	1 影響度の大きいリスクに対し、対策がとられている。	OP																		
9	プロジェクト関連マネジメント	1	プロダクト関連管理	1 利用技術のリスク見極め	1 提案前提のパッケージやツールはリスクが昇格められている。また、新規の場合は、リスク対策が講じられている。																					
				2 外部委託契約(S/Wベンダ、H/Wベンダ、関連会社を含む)	1 契約プロセスの合意	1 見積り確定～契約締結～注文書受領までのプロセスをパートナーと合意している。	●P																			
				2 契約内容及び契約形態	1 発注範囲、契約形態、受注金額を合意している。 2 パートナーとの役割分担、責任範囲を合意している。 3 成果物が定義されており、承認者と納品計画、検収条件を合意している。 4 瑕疵担保責任の対象、起算日、期間が明確になっている。	●P ●P ●P ●P																				
				3 見積り	1 見積り前提をパートナーと合意している。 2 原価明細と利益計画の妥当性が見極められている。	●P ●P																				
				4 発注	1 発注条件、発注額をパートナーと合意し、発注書を発行している。 2 仮発注の場合、法的効力のある文書をパートナーに発行している。	●P ●P																				
				5 委託管理	1 進捗定例会、コミュニケーション方法、品質報告、検証計画、開発環境(単体テスト、結合テスト)について、パートナーと合意している。	●P																				
10	プロジェクト・ステークホルダー・マネジメント	1	顧客	1 顧客のPJ体制	1 要件を確定させるために必要な体制がとられている。 2 顧客との役割分担、責任範囲を合意している。	○ ○																				
				2 意思決定体制	1 顧客の意思決定体制/ルールが顧客と合意済みである。	○																				
				3 顧客リーダーの力量	1 社内影響力、決断力、経験、PM力などを備えたリーダーである。 2 PJに参画する複数ベンダ間の、役割分担や調整等にリーダーシップがとれる。	● ●																				
				2 関連システム	1 関連システムとの分担	1 関連システムとの役割分担、責任範囲を合意している。	○																			
11	開発基盤、開発準備	1	開発標準	1 システム開発標準	1 プログラミング標準、SQL標準、ネーミングルール、メッセージ出力ルール等が確定している。	○																				
				2	保守開発運用	1 本番運用管理	1 本番運用手順が確立されている。 2 障害対応手順が確立されている。	○ ○																		
						2 開発運用管理	1 開発(保守)管理手順が確立されている。 2 障害対応手順が確立されている。	○ ○																		
				3	環境	1	環境構築	1 プログラミング・単体テストを実施するための環境が構築されている。(データベース・ライブラリの生成を含む)	●P																	
2 結合テストを実施するための環境が構築されている。(データベース・ライブラリの生成を含む)	●P																									
3 テストデータが作成され、結合テスト環境に設定されている。	●P																									
4 結合テスト環境の稼働確認ができている。	●P																									
4	開発管理	1	ライブラリ管理	1 ライブラリ管理ルールが確定している。(仕様変更や保守開発における並走案件を考慮したルール)	●P																					
				2	開発環境	1 開発環境使用ルール(コンパイル方法、デバッグ方法、及びユーザーID付与等)が確定している。	●P																			
						2 移行データを用いる場合、データ準備完了後のマスキング等の個人情報保護対策が計画されている。	○																			
						2 移行元システムからのデータ抽出変換済みのデータを受領済、または受領期日が合意されている。	○																			

【分類】

○	顧客共有
●	PJ内部
P	パートナー共有

● 塗上管理 【進捗】	● 判定 【判定】	● 未達管理 【進捗】
◎ 前倒し	◎ 達成済み	◎ 前倒し(未達管理上の期原に対し、以下同様)
○ 予定通り	○ 達成見込み (予定通り、工程開始、工程完了までに完了)	○ 予定通り
△ 遅延あり、キャッチアップ見込み (マスタースケジュールへの影響なし)	△ 達成見込み (遅延、キャッチアップ見込み)	△ 遅延あり、キャッチアップ見込み (マスタースケジュールへの影響なし)
x 遅延あり、キャッチアップ困難 *1 (マスタースケジュールへの影響あり)	x 達成困難 *1	x 遅延あり、キャッチアップ困難 *1 (マスタースケジュールへの影響あり)
— 評価時期未到来		— 評価時期未到来

*1 スケジュール変更、体制増強、機能削減等の根本対策が必要。
状況次第により経営レベルでの調整が必要。

【課題】

◎ 課題なし
○ 課題あり、解決見込み(リスク小)
△ 課題あり、解決見込み(リスク大)
x 課題あり、解決困難 *1
— 評価時期未到来

